

人権教育シリーズ

益城町教育委員会 vol.

465

「熊本」でしか学べないことを 「熊本」から発信する

『みなまたの木』という絵本を描いた三枝三七子さんが、今年度も、益城町子どもたちにお話をしに来ました。長野県に在住の三枝さんが、なぜ熊本に来て、水俣病をテーマにしたお話をすることになったのでしょうか。

三枝さんは「水俣病」との出会いについて、「熊本の知人からの勧めで、水俣市を訪れ、水俣病資料館を見終わったときには、それまで、まったく知らなかったこと、知ろうとしなかった自分への腹立たしきで、いっぱいになってしまいました」と語っています。

その後、「水俣」のことを絵本にすると心に決めた三枝さんは、熊本大学の原田正純先生や水俣病の患者さんと出会います。そして、『みなまたの木』や『よかたい先生』を出版しました。その著書の中で、原田先生が繰り返し口にした次の言葉を紹介しています。

「目の前のことをあるがままに、まっすぐに見ること」、「水俣病の患者さんに学ぶ」(患者さんが受ける差別の現実学ぶこと)、「見てしまった者の責任」(差別の現実を理解し行動をおこすこと)、「負の遺産は大事なもの」(水俣病から人権問題を考えるきっかけとすること)

私たちは事実を知り、当事者に学び、行動で示すこと、差別の問題は負の遺産であるかもしれませんが、そこから学ぶことを大切にしなければなりません。これらの言葉は、どの人権問題に向き合う時にも心すべきことです。

このようにして「水俣」と出会った三枝さんは、絵本を出版するだけでなく、自らの学びを伝えるために、熊本子どもたちに会いに来ています。そして、『熊本』でしか学べないことを『熊本』から発信して行ってほしい。という願いを子どもたちに直接伝えています。

三枝さんの絵本(「みなまたの木」、「よかたい先生」)は、益城町図書館でも閲覧や借りることができます。

令和元年

町内・御船署管内の事故・事件の発生状況

事故・犯罪区分	発生状況(件)			
	町内		御船署管内	
	12月中	累計	12月中	累計
人身事故	9	71	23	166
物損事故	79	771	193	2034
空き巣	0	2	2	8
自販機狙い	0	0	0	2
万引き	0	6	3	35
オートバイ盗	0	0	0	1
自転車盗	1	3	1	11
車上狙い	0	6	0	13

件数は令和元年12月末現在

問御船警察署・御船地区防犯協会連合会
☎ 282 - 1110 ☎ 261 ~ 264

人権についての電話による相談窓口(平日のみ)

同和問題をはじめとするさまざまな人権問題

熊本県人権センター 午前9時～正午
☎ 384 - 5822 午後1時～午後4時

法律問題、人権問題、人権侵害への救済について

みんなの人権110番 午前8時30分
☎ 0570 - 003 - 110 ~午後5時15分

子どもの人権について

子どもの人権110番 午前8時30分
☎ 0120 - 007 - 110 ~午後5時15分

女性の人権について

女性の人権ホットライン 午前8時30分
☎ 364 - 0417 ~午後5時15分

障がい者の人権および権利擁護について

障がい者110番 午後1時～午後5時
☎ 354 - 4110

いじめについて

益城町いじめ電話相談 午前8時30分
☎ 286 - 1770 ~午後5時15分

さまざまな人権問題について

益城町福祉課人権対策係 午前8時30分
☎ 286 - 3115 ~午後5時15分